



虹の会 だより



台風が過ぎ去るとともに、秋の風がだんだんと冷たくなる季節と
なって来ました。お昼間と朝夕の寒暖の差が激しく、風邪をひきやすい
時期でもありますので、皆様体調には十分にお気をつけ下さい。

【 第48回 虹の会のつどいから 】



48回目の虹の会のご家族どうしのフリートークがメインとなり、それぞれの近況や介護保険に
ついて幅広くお話しされていました。また、介護保険の認定調査の話では実際の介護の現状と
認定結果に差があるというご家族のお話があり、「正しく認定されるためにはどうするか？」を
しっかりと考えて認定調査員に伝えていく重要性を感じました。

若年認知症の方が正しく認定されない理由として

「見た目が若い」「身体機能・歩行状態がしっかりしている」「体力がある」が挙げられます。

見た目と認知症状のギャップが大きい場合、調査の場面だけではなかなか正しく
調査員に伝わらない事がある様です。

認定調査のポイント

○若年認知症はご本人様がなかなか受け入れられない事も多く、葛藤や不安から介護保険の
調査に対して否定的な言動が見受けられる事があります。ご本人様の前で現在の状況を
詳しく話しにくい場合は、事前にメモにまとめておき調査員に渡しましょう。

○普段の生活で、ご家族が何気なくサポートして「出来ている事」が数多くあります。介護者が
何も手出し、口出ししなかった場合はどれくらい出来るのか？を客観的に振り返ってみましょう。

○主治医意見書は認定のための重要な書類となります。認知症をしっかりと診察できる専門医
を受診し、普段の様子をこまめに伝えておきましょう。

○認知症状と認定結果にギャップが大きい場合、生活を成り立たせるために必要な
介護保険サービスが十分に受けられない可能性があります。もし、認定結果に疑問がある
場合は、「不服申し立て」あるいは「区分変更申請」が出来ます。まずは担当のケアマネージャー
に相談し、手続きを行って下さい。

【感想カードより】

- 
- 
- 皆さんの話を聞くと何かと参考になり、また何かしら気持ちに安らぎを感じています。
 - フリートークは明るい感じで、会合が進行されたので楽しい一日でした。
 - 介護保険認定の地域による違い、調査員の調査度の違いで大きく変わる事に
問題ありと感じました。
 - フリートークがとても良かった。それぞれの介護者と言うより夫（妻）としての
本人への思いがよくよく伝わってきました。



「オアシス虹の会」の皆さんと共に

第5回

中島 七海

最近では自然災害が多く、世界規模で温暖化などの対策が言われるようになってきています。認知症についていえば、65歳以上4人に1人が認知症と発表され、驚くと同時に「明日は我が身」、他人事でないことを感じています。

私は、平成13年から天神オアシスクラブで勤務するようになりました、オアシスクラブは若年認知症・高齢の初期認知症の方を対象としたデイサービスとして開設。

若年認知症という言葉は知っていましたが実際、深く関わったことはありませんでした。

若年認知症の方と初めて出会ったのは「オアシス虹の会」のテーマソング「あなたを忘れない」のきっかけになった50代前半の女性でした。

高齢の認知症の方との違いは歴然としていました。それは、進行の速さです。

告知を受けて来られるのも高齢の認知症の方との違いかもしれません。

1人、1人お話を聞いてみると、皆さん、これから先の自分がどうなっていくのかが良くわかって不安な気持ちが強いことを知りました。

認知症になったら「何もわからない人」ではないことを知り、認知症に対する私の考えは大きく変化しました。

平成22年12月15日より「消える記憶の中で」を西日本新聞に連載、記事の多くに「オアシス虹の会」の会員様の事を掲載させて頂きました。

江島さんをはじめ昨年、亡くなられた田谷さんのことなど、毎回、その方々の事を思い、涙しながら文章を書いたのがつい、最近の事のように思い出されます。

「オアシス虹の会」は平成18年から始まり8年近くたちました。症状が進行し、ご本人の参加が殆どなくなりました。

重度化し介護も大変になってきています、すでに入所されている方、胃瘻をしながらも、自宅で介護しようとしていらっしゃる方、私たちを遠く空の上から見守っている方。

それでも、夫婦、親子の絆を大切にしながら、今を生きています。

支えるはずのサポーターの私たちは皆さんひとり、1人から支えられています。

これからも皆さんと共に前を向いて歩いて行きたいと思っています。

10月18日、北九州で「若年認知症の理解」を全国ホームヘルパー協会の依頼で講演をさせて頂きました。講演の途中で今、あなたに出来る支援は？と問いかけたところ「笑顔」「話をする」と答えて下さった方がいました。簡単なようでなかなかできるものではありません。

若年認知症の理解は少しずつ進んできています。今、すぐに変わることはないかもしれませんが諦めず、皆さんと一緒に活動を続けていきたいと思っています。



11月9日（日）の虹の会は午後より「あったかホームコンサート」を見に行く予定です。通常の虹の会と時間・内容が異なりますのでご不明な点がございましたら、お問い合わせください。